

決算報告

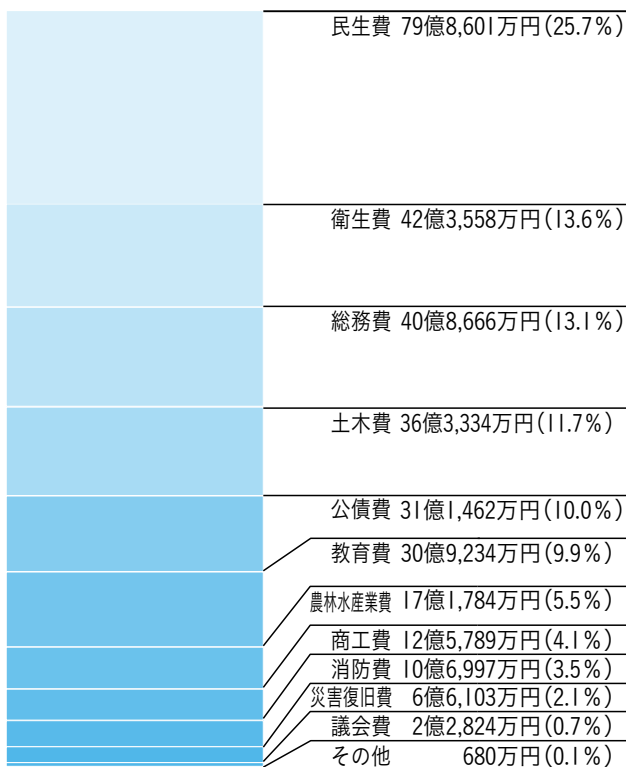
皆さんが納めた「税金」をはじめとして、「市の財産」「市の借金」「国・県からの補助金」などのお金がどのように使われているかを知っていただくため、定期的に財政状況を公表しています。令和元年度決算の詳細については、決算書および関連資料を財政課(市役所4階)のほか、各支所、住民センター、公民館、図書館に備え付けていますのでご覧ください。

02 一般会計 歳出

前年度に比べて1億4,208万円の減額

新二本松市総合計画がより効果的に展開されるよう、主要施策を選定し実施しました。また、原子力災害に係る放射能除染や健康管理対策も、引き続き実施しました。

歳出合計 **310億**9,032万円(前年比0.5%減)

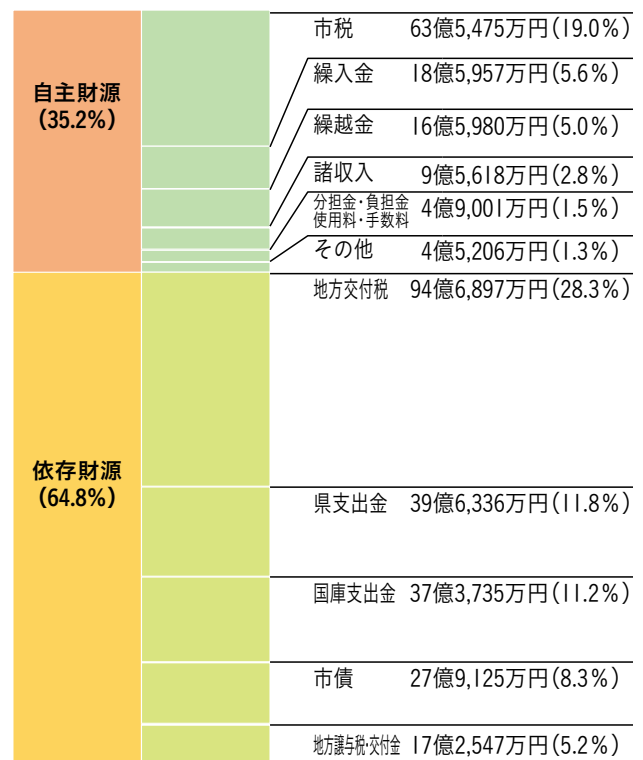


01 一般会計 歳入

前年度に比べて5億6,657万円の増額

県支出金のうち除染対策事業交付金が減少したほか、市税のうち市民税が所得の減少等の影響により減少しました。一方で地方交付税、国庫支出金は増加しました。

歳入合計 **334億**5,877万円(前年比1.7%増)



市民1人当たり市税負担額 11万7,134円
 市民1人当たりに使われたお金 57万3,072円
 市民1人当たりの借金 86万2,824円
 (別表)市債の残高詳細

会計	R01年度末 残高合計	市民1人当たり残高	
		R01年度末	対前年度
一般会計	326億3,716万円	60万1,584円	+ 5,243円
特別会計	34億2,846万円	6万3,195円	▲ 3,108円
企業会計	107億4,434万円	19万8,045円	+4,269円
合計	468億 996万円	86万2,824円	+ 6,404円

※市債の合計は対前年度比で約3億円減りましたが、人口減少により、市民1人当たりでは6,404円の増額となりました。

一般会計決算額

歳入総額	334億5,877万円
歳出総額	310億9,032万円
差引	23億6,845万円
令和2年度へ繰り越すべき財源	8億9,387万円
実質収支額	14億7,458万円

- 用語の解説
 - 借入金
 - 市税：市民税、固定資産税、軽自動車税、入湯税など
 - 繰入金：基金(市の預金)を取り崩したお金など
 - 諸収入：貸付金の元利収入など
 - 地方交付税：地方公共団体の財源調整を目的として国から交付されるお金
 - 国庫支出金・県支出金：特定の事務事業のために国(県)から交付されるお金
 - 市債：市の事業や国の施策により発行した借入金
 - 民生費：福祉、生活保護、子育て支援などの経費
 - 衛生費：放射能除染、各種検診、予防接種、ゴミ処理などの経費
 - 総務費：自治振興、庁舎等の管理、選挙などの経費
 - 土木費：道路や河川等の整備、市営住宅管理などの経費
 - 公債費：市債(市の借入金)の返済などの経費
 - 教育費：学校教育や生涯学習(社会教育)などの経費
 - 農林水産業費：森林除染、農林業の振興、農林道の整備などの経費
 - 災害復旧費：豪雨災害などの復旧や公共施設除染の経費
- ※歳出総額には、除染関連支出約26億円が含まれています。

03 財政健全化判断比率

財政健全化法の規定に基づき、健全化判断比率等をお知らせします

●実質公債費比率

実質的な借入金の返済額が、標準的な収入に対してどのくらいになるのかを示す指標です。25%を超えると一部の市債発行が制限されます。

●将来負担比率

実質的な負債の残高が、標準的な収入に対してどのくらいの割合になるのかを示す指標です。350%を超えると、国や県が財政運営に関与することとなる早期健全化団体となります。

●実質赤字比率、連結実質赤字比率

赤字だった場合の標準財政規模に占める赤字の割合です。令和元年度は黒字なので、赤字比率は生じません。

健全化判断比率における各比率(直近3カ年)

	R01	H30	H29
実質公債費比率	9.9%	10.2%	10.9%
将来負担比率	53.2%	51.6%	56.9%
実質赤字比率	-	-	-
連結実質赤字比率	-	-	-

※上表の比率は、数値が低いほど財政が健全であることを意味します。

04 令和元年度 主な施策の決算概要

新二本松市総合計画を軸に、さまざまな事業を実施しました

□ 人口減少対策

定住促進住宅取得支援事業	1,453万円
大卒者等定住促進奨励金	150万円
妊婦健康診査事業	3,996万円
学童保育事業	1億4,461万円
学校ICT環境整備事業	2,346万円

□ 地域の発展

市民との協働による地域づくり推進事業	3,666万円
農業の地域担い手育成総合支援事業	2,316万円
農業6次産業化推進事業	152万円
店舗等施設整備事業補助	1,407万円
安達ヶ原ふるさと村公園整備事業 (大型遊戯施設(ふわふわドーム)設置)	4,027万円

□ 健康寿命の延伸

予防接種事業	1億5,116万円
生活習慣病予防事業	8,839万円
高齢者公共交通運賃無料化事業	742万円

□ 復旧・復興事業

放射能除染事業	20億5,086万円
農業原発事故対策事業	1億5,749万円
ふくしま森林再生事業	1億 134万円
放射線対策事業(内部および外部被ばく調査等)	3,278万円
道路等側溝堆積物撤去事業	2億4,634万円



- ①_安達ヶ原ふるさと村公園
ふわふわドーム
- ②_市民との協働による地域づくり
推進事業(花いっぱい運動)
- ③_高齢者公共交通運賃無料化事業